

深耶馬溪溪流辺の草地群落



イワタバコの花

深耶馬溪は、岸壁に開かれた函（はこ）状の谷地形で、侵食された岩層の堆積地は少なく、溪流や溪流辺には独特な草地群落が見られます。土砂の堆積したところではツルヨシ群落、溪流中の岩場にはセキショウ群落、溪流辺や湿った岩場にはナルコスゲ群落、土砂が押し出した湿った岸辺にはオオサンショウソウ群落、溪流の苔むした岩場にはイワタバコ群落が発達しています。これらの草地群落は、深耶馬溪の溪谷に変化のある豊かな緑を添え、溪谷の風景をいっそう美しくしています。



イワタバコ群落(もみじ谷)

●イワタバコ群落

溪流の岸壁に着生する群落。傾斜が垂直に近く水の滲みでるような湿っている岩場が生育地です。イワタバコは広い一枚の葉を広げ岩面を被ってしまうほど群生し、ヒメカンスゲやムチゴケ、ヒメコクサゴケなどのコケ類がびっしり着生しています。



オオサンショウソウ群落(箱雲峠)

●オオサンショウソウ群落

溪谷上辺の堆積土砂が押し出した湿った河岸近くで群落をつくります。構成種が多く、オオサンショウソウのほか、ヒメウワバミソウ、サツマイナモリなどがよくみられ、ジャゴケなども生えます。溪谷林からはみ出したツリバナやヒサカキなどもみられます。



ツルヨシ群落(奈女川渓谷)

● ツルヨシ群落

奈女川沿いの渓谷で、転石や土砂が堆積して中州状になった所や河岸の堆積地でツルヨシ群落が見られます。ツルヨシは地表を這う茎で殖えていきます。群落は高さ2m近くにもなり、タニガワスゲやクサヨシなどを伴い、ネコヤナギなどの低木も見られます。



セキショウ群落(人谷渓谷)

● セキショウ群落

渓流が急な渓谷の上流部に、岩の隙間に根を下してセキショウが群生します。高さ20cm、純群落をつくります。5月頃に白い穂状の花を咲かせます。



● ナルコスゲ群落

深耶馬溪の渓谷一帯にみられる群落で、渓流に侵たるような河岸や流れ近くの岩場が生育地です。高さは10~20cm、ナルコスゲは岩にへばりついて純群落をつくります。春には鳴子のような花穂を出します。

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。
(承認番号 平10九複。第194号)

ナルコスゲ群落
(鉛雲峠)